

資料2

第2回 横須賀市都市計画マスタープラン検討会議

補足資料

1. 市民アンケートによる意向整理-----	2
2. 人口構造の変化等-----	10
3. 横須賀市の都市魅力について-----	14

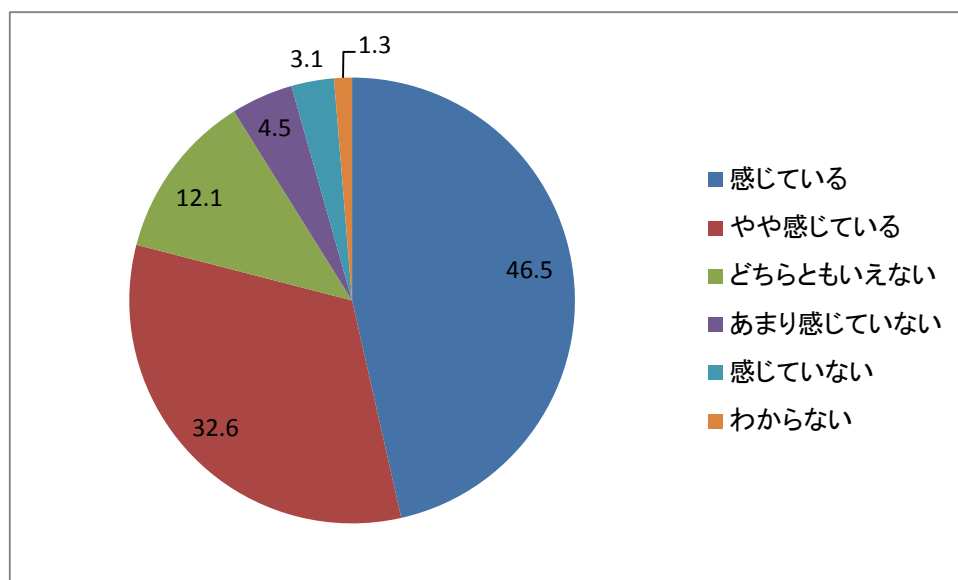
平成27年1月8日

横須賀市都市部都市計画課

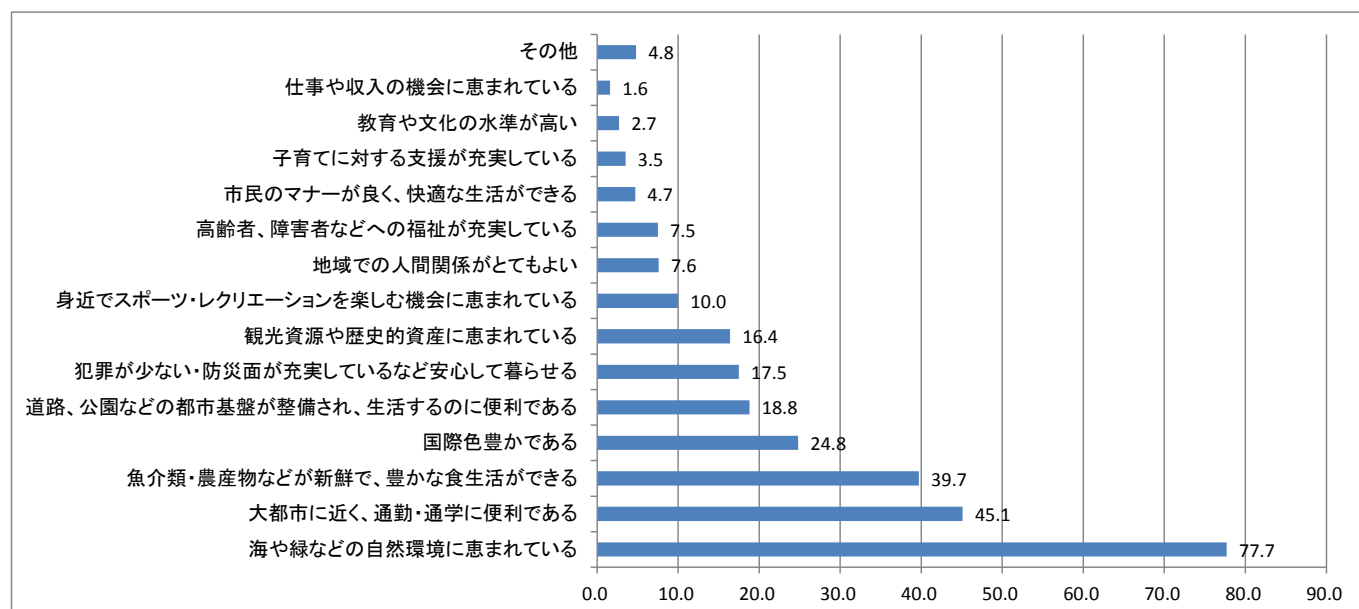
1. 市民アンケートによる意向整理

- 基本計画重点プログラム市民アンケート報告書により、まちづくりに関する市民の考えを整理する。（調査時期：平成26年4～5月、市民2,000人、郵送による配布回収、回収731人）

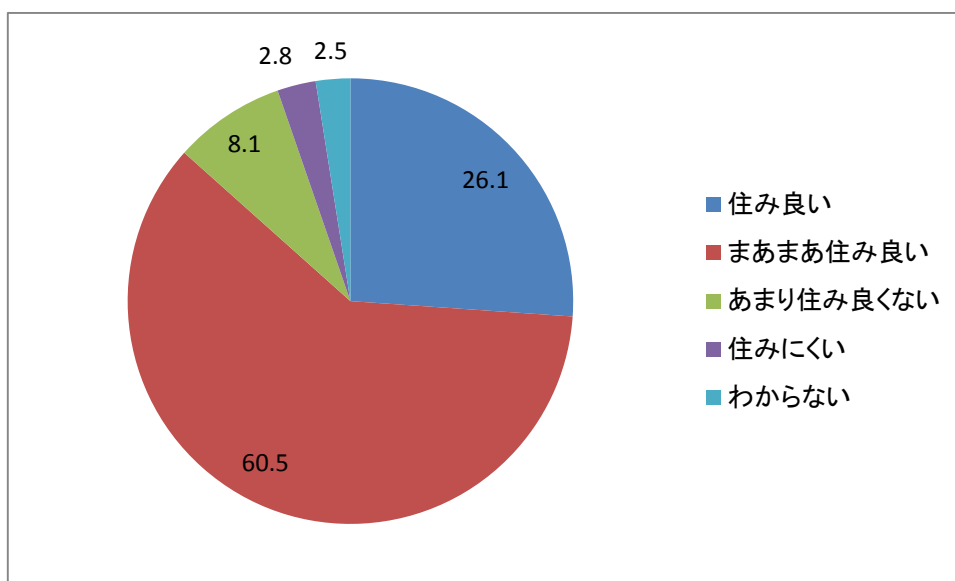
◆横須賀市への愛着



◆横須賀市の魅力



◆横須賀市の住み良さ



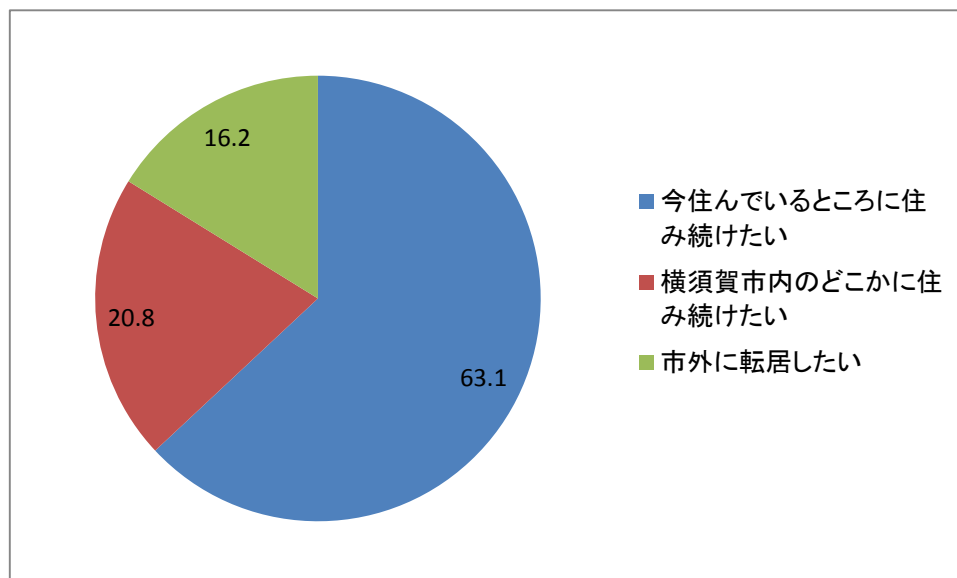
「住み良い・まあ住み良い」の理由

「①住み良い」「②まあまあ住み良い」		
回答理由分類	延件数(人)	構成比(%)
自然環境が豊か、自然とふれあえる、気候が温暖、空気がよい、水がおいしい	169	28.7
交通の便がよい、都市部に近い、通勤に便利	87	14.8
地元、住み慣れている、愛着がある、他を知らないので比較ができない	53	9.0
住環境がよい、人が多すぎず雑然としていない、住みやすい	33	5.6
商業施設の充実、買い物しやすい(近さを含む)	31	5.3
生活利便性が高い、不便を感じない、生活に必要な施設等に近い	31	5.3
災害が少ない	18	3.1
住民の雰囲気がい、友人・知人がいる、住民性、地域活動が盛ん	16	2.7
都会と田舎の両面性、自然のある都会	15	2.5
静か、騒音がない	12	2.0
治安がよい、犯罪が少ない	11	1.9
福祉・医療体制の充実、バリアフリー、医療機関が利用しやすい(近さを含む)	10	1.7
のんびりできる、ゆったりしている、気取らなくてよい	7	1.2
農水産物が豊か	7	1.2
駅に近い	7	1.2
公共施設が利用しやすい(近さを含む)	6	1.0
勤務先に近い、仕事がある	4	0.7
親・親族が近くに住んでいる	4	0.7
物価が安い、住宅・土地価格が安い	4	0.7
子育て環境がよい、子どもと遊べる場所がある	2	0.3
学校が近い、大学がある	2	0.3
道路、公園などの都市基盤が整備されている	2	0.3
温泉施設がある、遊ぶ場所がある	2	0.3
歴史がある	2	0.3
その他、意見等	11	1.9
公共交通の利便性が低い、混雑、都市部に遠い、通勤に不便、車がないと不便	13	2.2
山・坂・丘が多く平坦でない、道が狭い、道路事情がよくない、渋滞	10	1.7
買い物に不便、商業施設の点在、商業施設の駐車場が高い	5	0.8
税金が高い、物価が高い	3	0.5
改善してほしいところがある	3	0.5
駅から遠い	2	0.3
福祉・医療体制が不十分	2	0.3
その他の否定的な回答理由(子育て費用助成の不足、街灯が少ない、単調になるなど)	5	0.8
	589	100.0

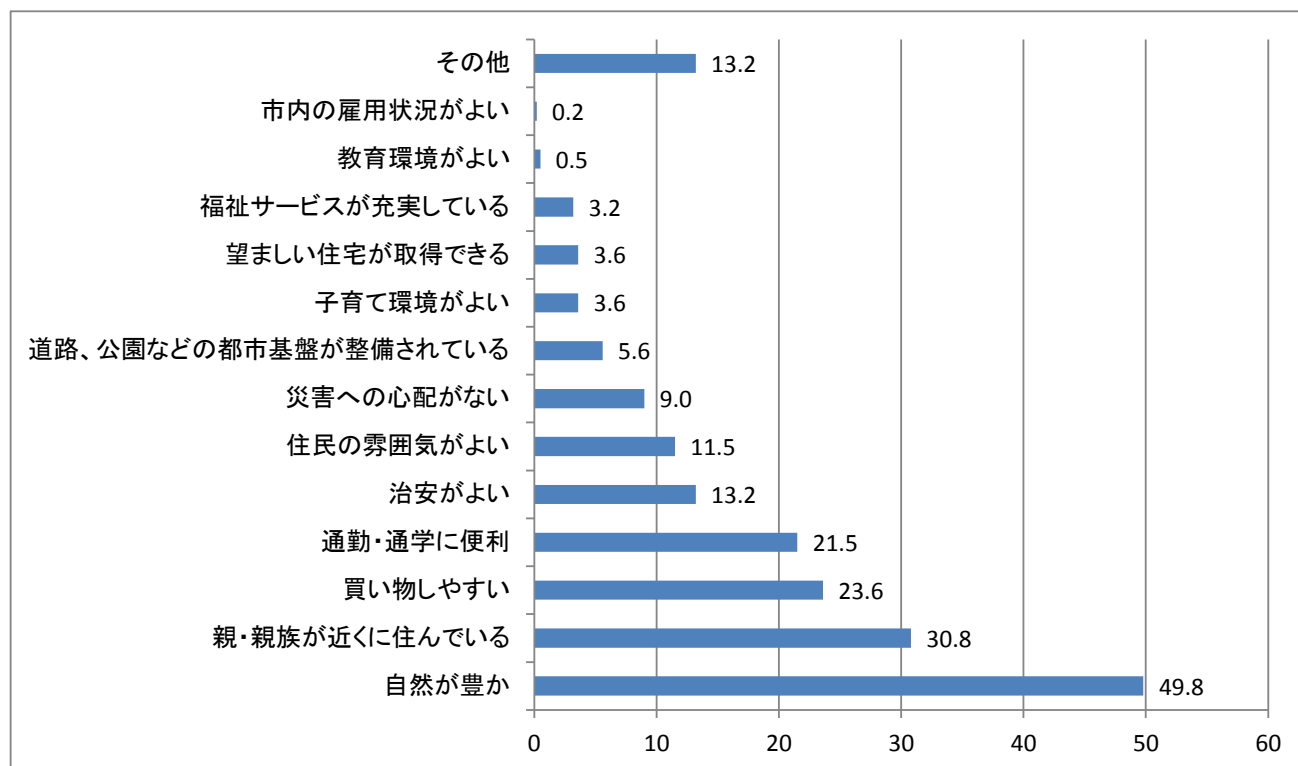
「あまり住み良くない・住みにくい」の理由

「③あまり住み良くない」「④住みにくい」		
回答理由分類	延件数(人)	構成比(%)
公共交通の利便性が低い、都市部まで遠い、通勤通学に不便、車がないと不便	21	19.6
道路整備不足、山・坂・階段が多い、道が狭い、高速道路料金が低い、渋滞	15	14.0
魅力的な商業施設や飲食店が少ない、商店街の衰退、買い物に不便・市外流出	12	11.2
市民のモラルが低い、運転・路上駐車などマナーが悪い	5	4.7
福祉・医療体制が不十分	4	3.7
市内の雇用が少ない、低賃金、労働力人口の市外流出	4	3.7
基地、原子力空母、核燃料関連施設がある	4	3.7
退屈、窮屈、生活に不便、住みにくい	4	3.7
治安がよくない	3	2.8
自然の減少、まちなかの自然の減少、風が強い	3	2.8
税金が高い、物価が高い	3	2.8
教育環境がよくない	2	1.9
災害時の公共交通の遮断が心配、活断層がある	2	1.9
住民の調和がない（排他的）、町内会活動が活発すぎる	2	1.9
文化施設が少ない、文化面が遅れている	2	1.9
まちが汚い	2	1.9
行政サービスがよくない	2	1.9
その他、意見等	13	12.1
住みやすい、環境はよい、気候はよい、公共施設の充実	4	3.7
	107	100.0

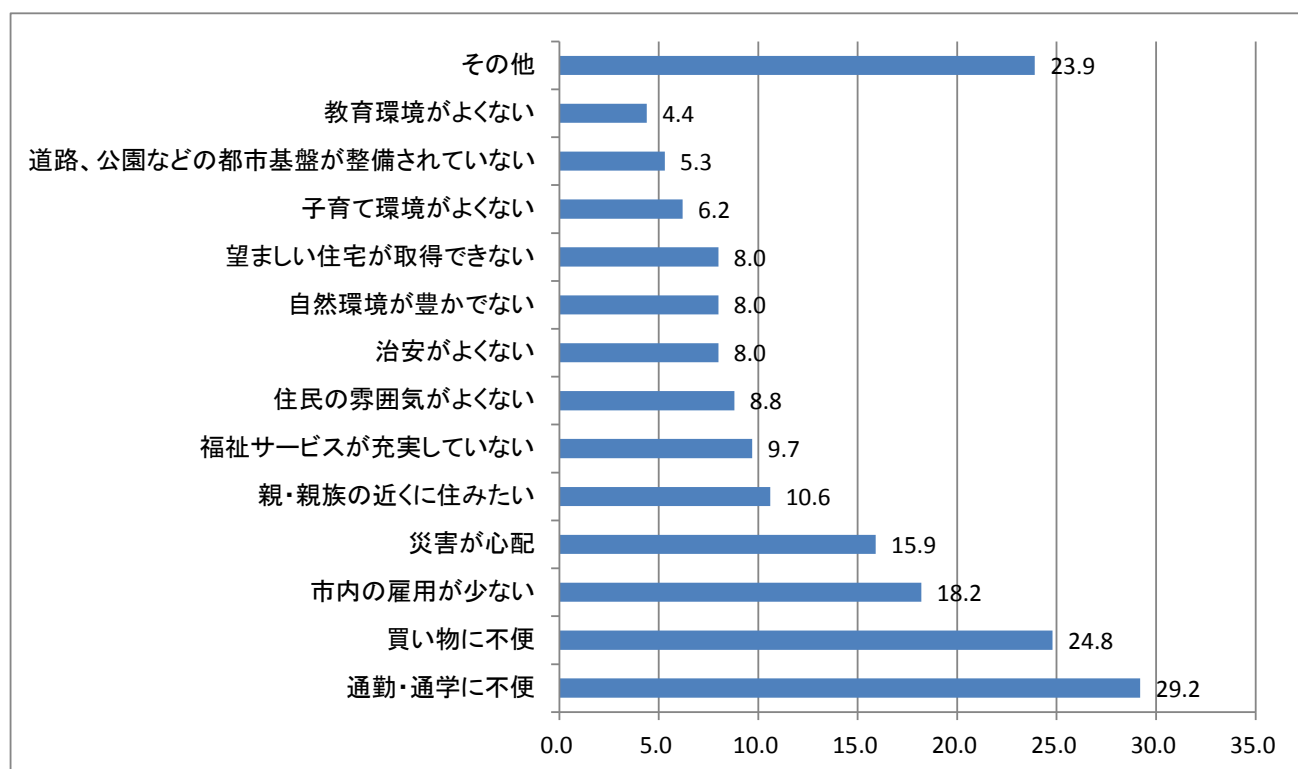
◆横須賀市への定住意識



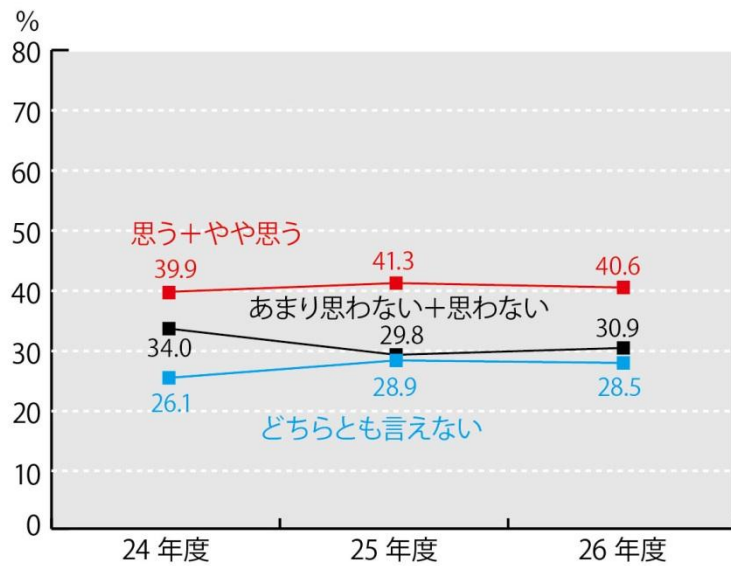
◆市内に住み続けたい理由



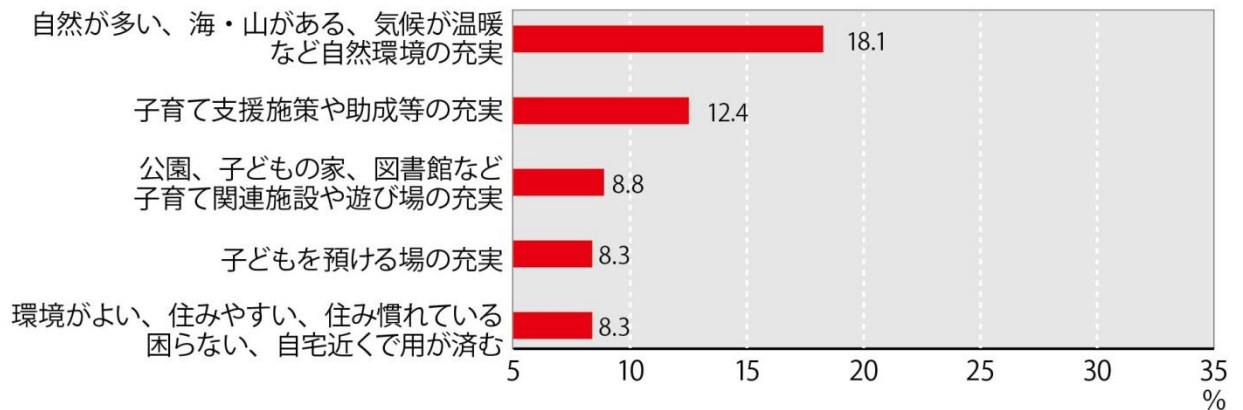
◆市外に転居したい理由



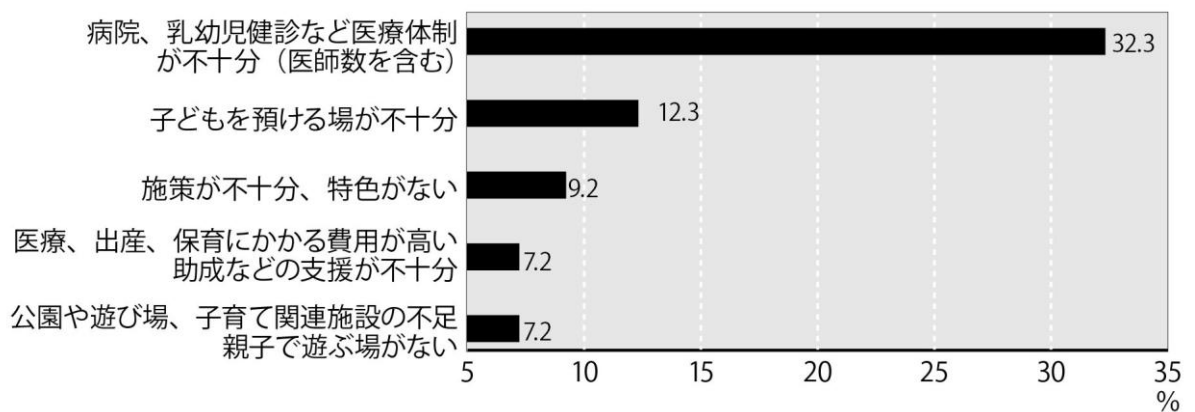
◆子どもを産み育てやすいまちづくりへの取り組み<評価できる>



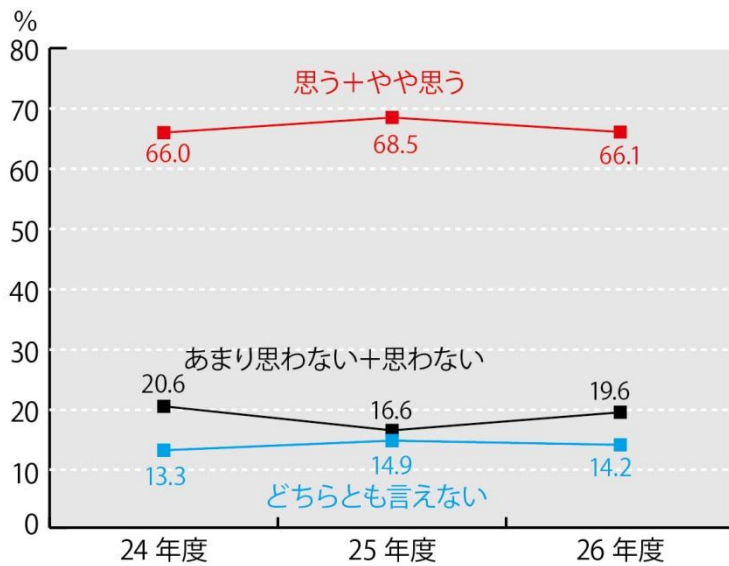
「思う・やや思う」の理由



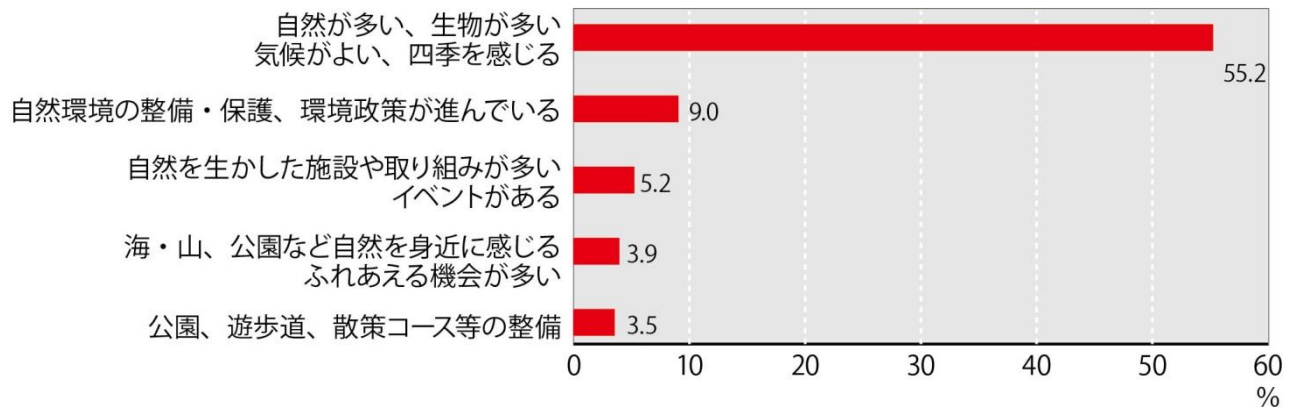
「あまり思わない」の理由



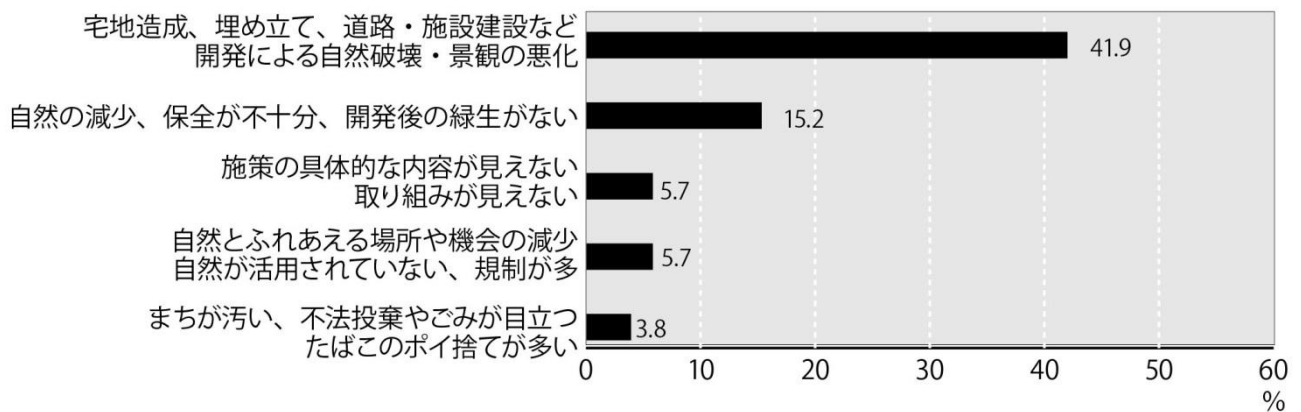
◆人と自然が共生するまちづくりへの取り組み<評価できる>



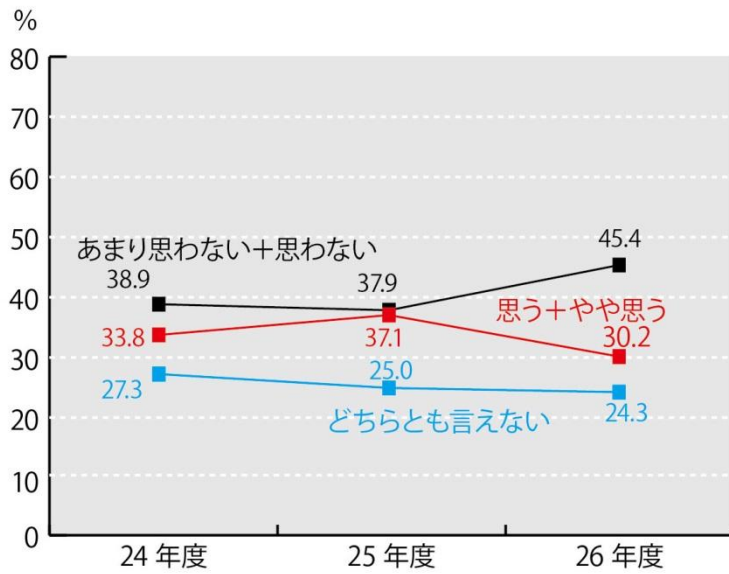
「思う・やや思う」の理由



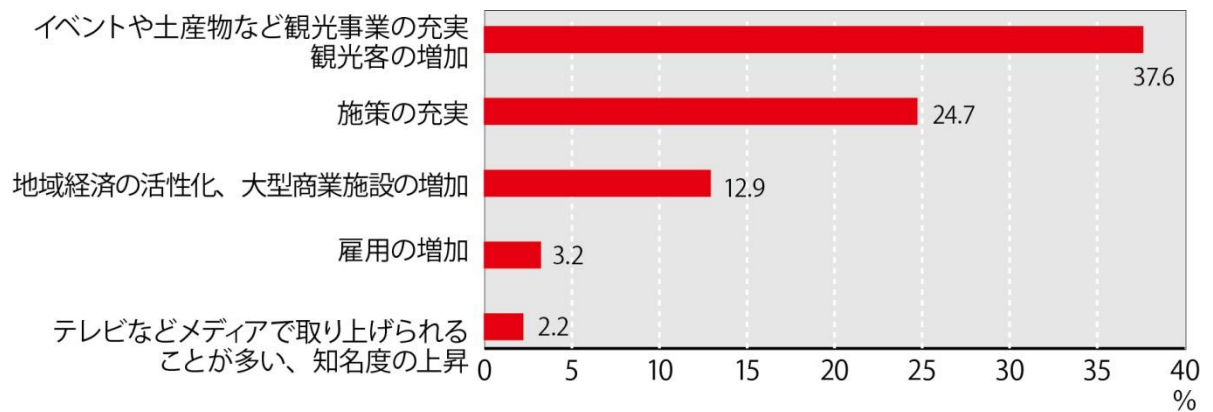
「あまり思わない」の理由



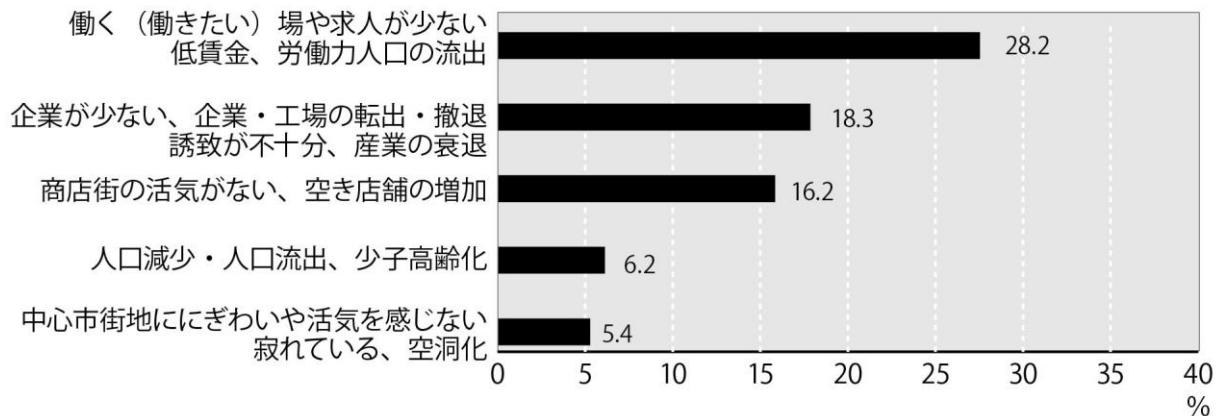
◆集客や定住を促す魅力的な都市環境づくりへの取り組み<評価できる>



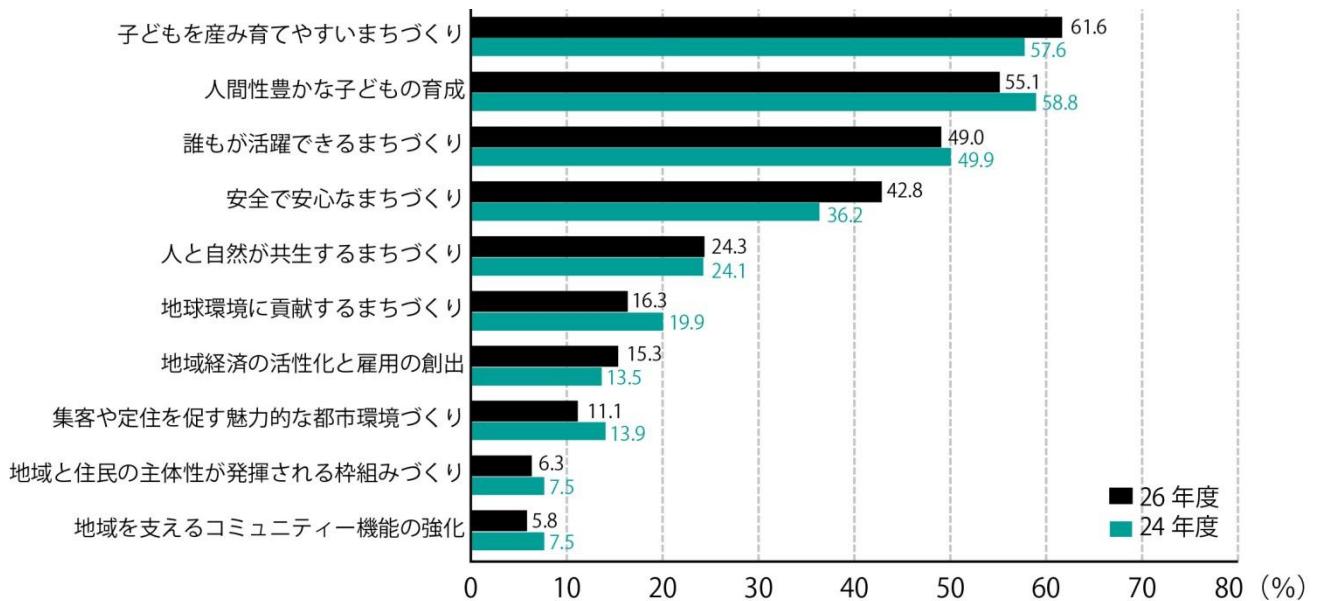
「思う・やや思う」の理由



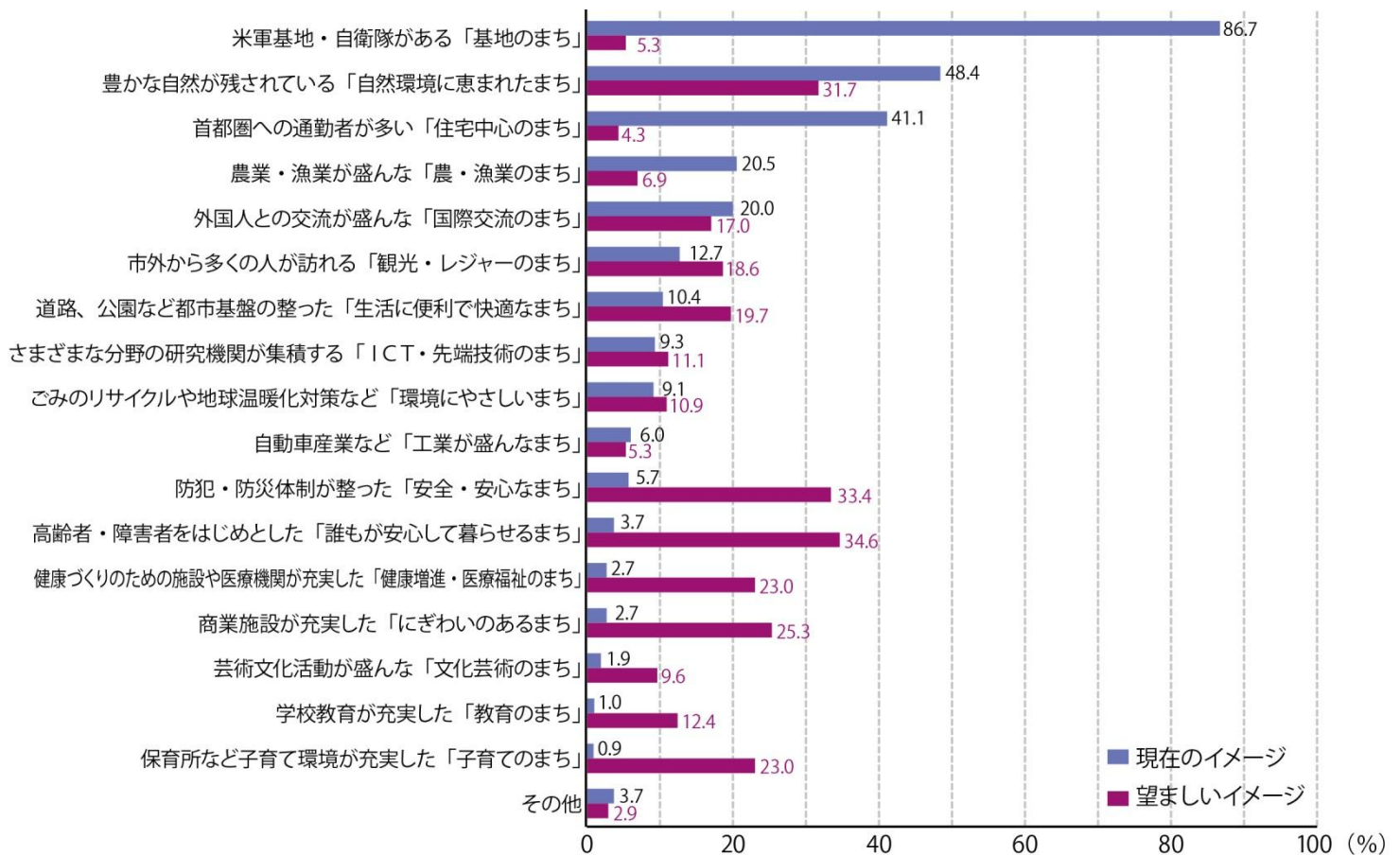
「あまり思わない」の理由



◆優先して取り組むべき施策について



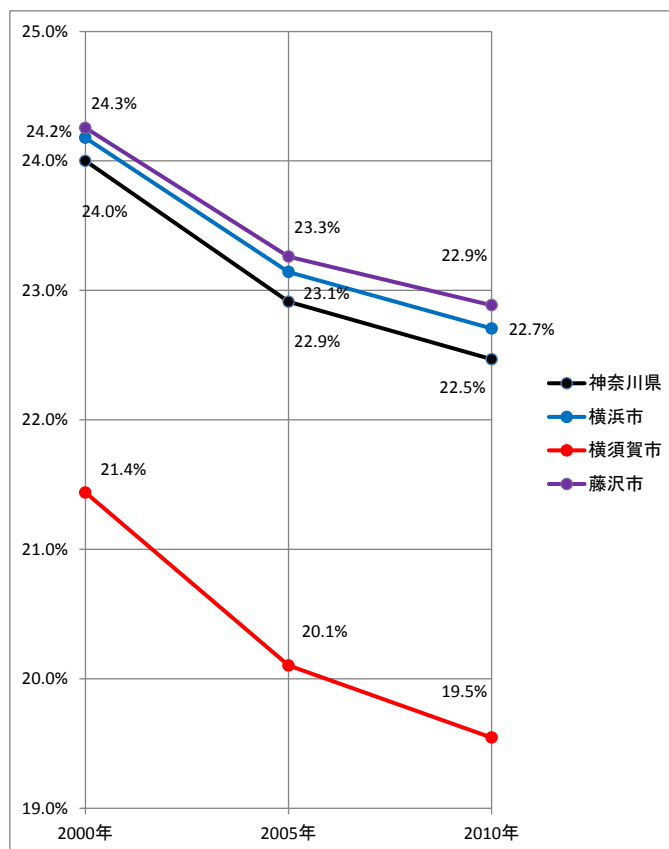
◆横須賀市の都市イメージについて



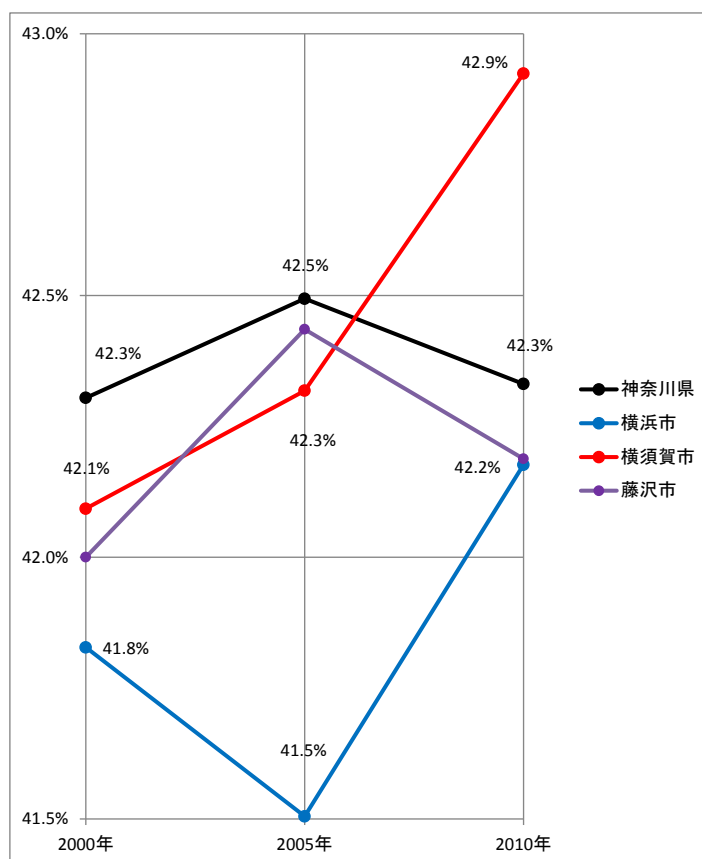
2. 人口構造の変化等

- 横須賀市は15～49歳層女性の総人口に占める割合低く未婚率が高い。

◆15～49歳層の女性の総人口に占める割合



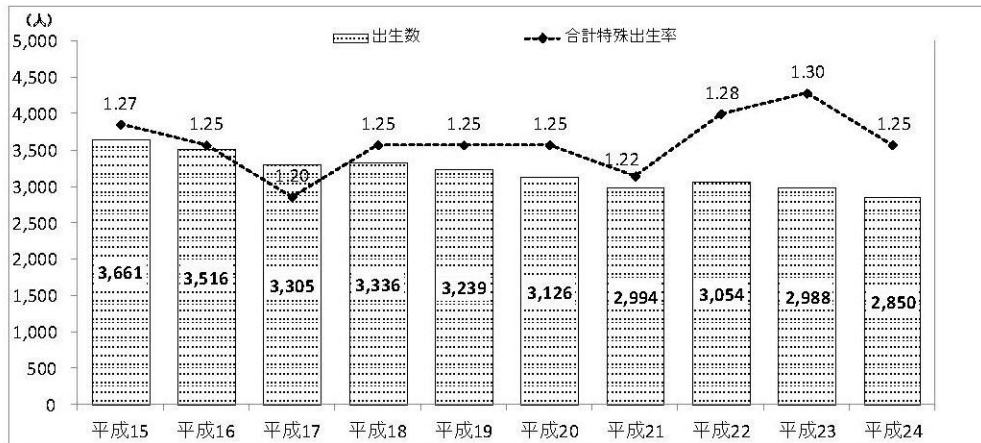
◆15～49歳層の女性の未婚率



資料：国勢調査より作成

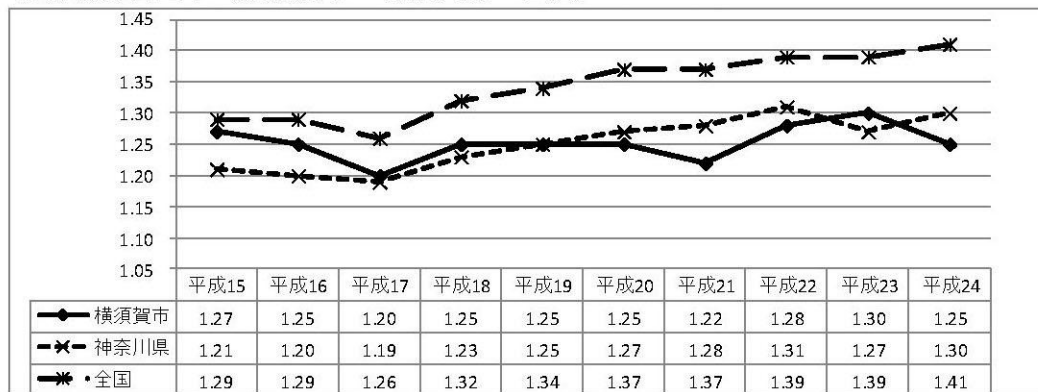
- 合計特殊出生率は大きな変化はないが、女性の人口の減少が続いており出生数は減少している。

出生数と合計特殊出生率（横須賀市）



衛生年報平成25年度版（横須賀市健康部）から作成

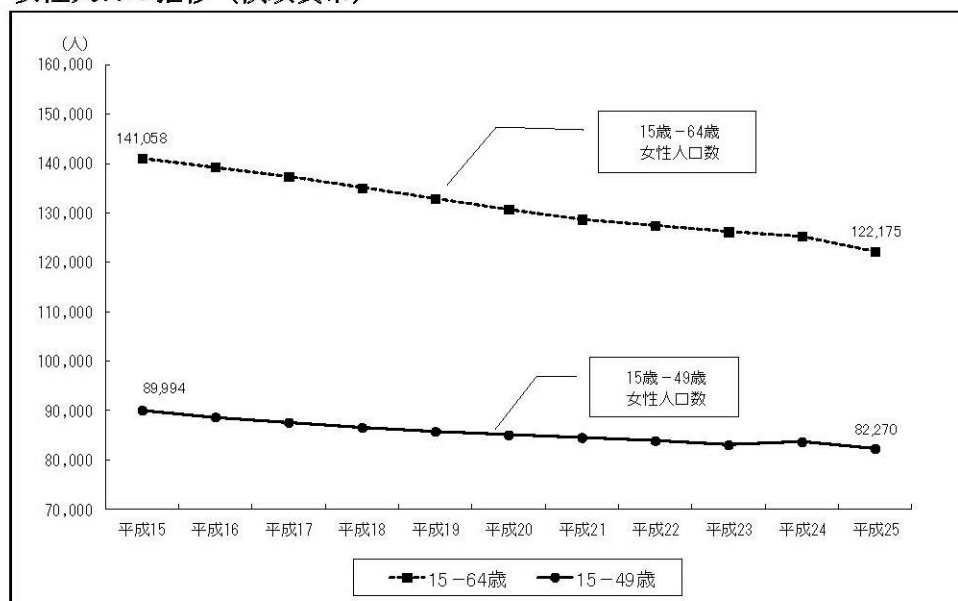
合計特殊出生率（横須賀市・神奈川県・全国）



衛生年報平成25年度版（横須賀市健康部）から作成

出典：横須賀市都市イメージ創造発信アクションプラン

女性人口の推移（横須賀市）

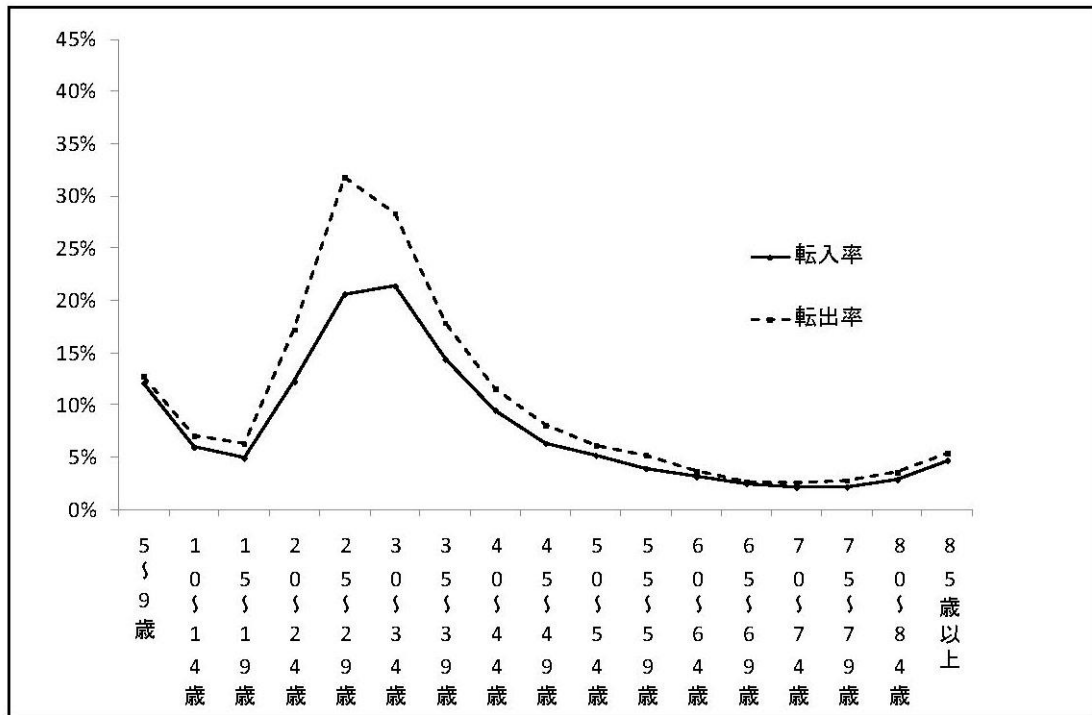


住民基本台帳人口から作成（各年10月1日現在）

出典：横須賀市都市イメージ創造発信アクションプラン

- 20代～30代は転入率・転出率ともに高いが転出超過となっている。
- 20代～30代の転出超過の傾向は、葉山町、藤沢市、逗子市と比較しても顕著である。

転入率・転出率の状況（横須賀市 平成22年期）



よこすか白書 2012「横須賀市における人口移動の構造」（横須賀市都市政策研究所）から作成

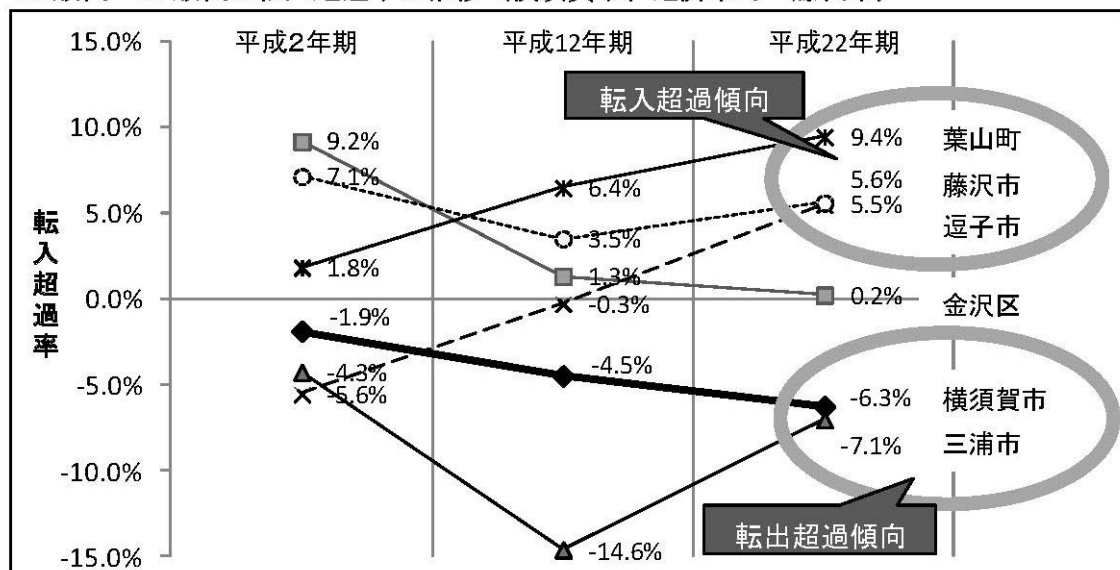
※平成22年国勢調査

※年齢、性別、転出入市区町村名が不詳のもの、現住所が自衛隊施設区域および矯正施設区域のもの、4歳以下人口、国外からの転入を除く。

※転入率：（転入者数÷期間末人口）×100

※転出率：（転出者数÷期間末人口）×100

20歳代～30歳代の転入超過率の推移（横須賀市、近隣市町・藤沢市）



よこすか白書 2012「横須賀市における人口移動の構造」（横須賀市都市政策研究所）から作成

※平成22年国勢調査

※年齢、性別、転出入市区町村名が不詳のもの、現住所が自衛隊施設区域および矯正施設区域のもの、4歳以下人口、国外からの転入を除く。

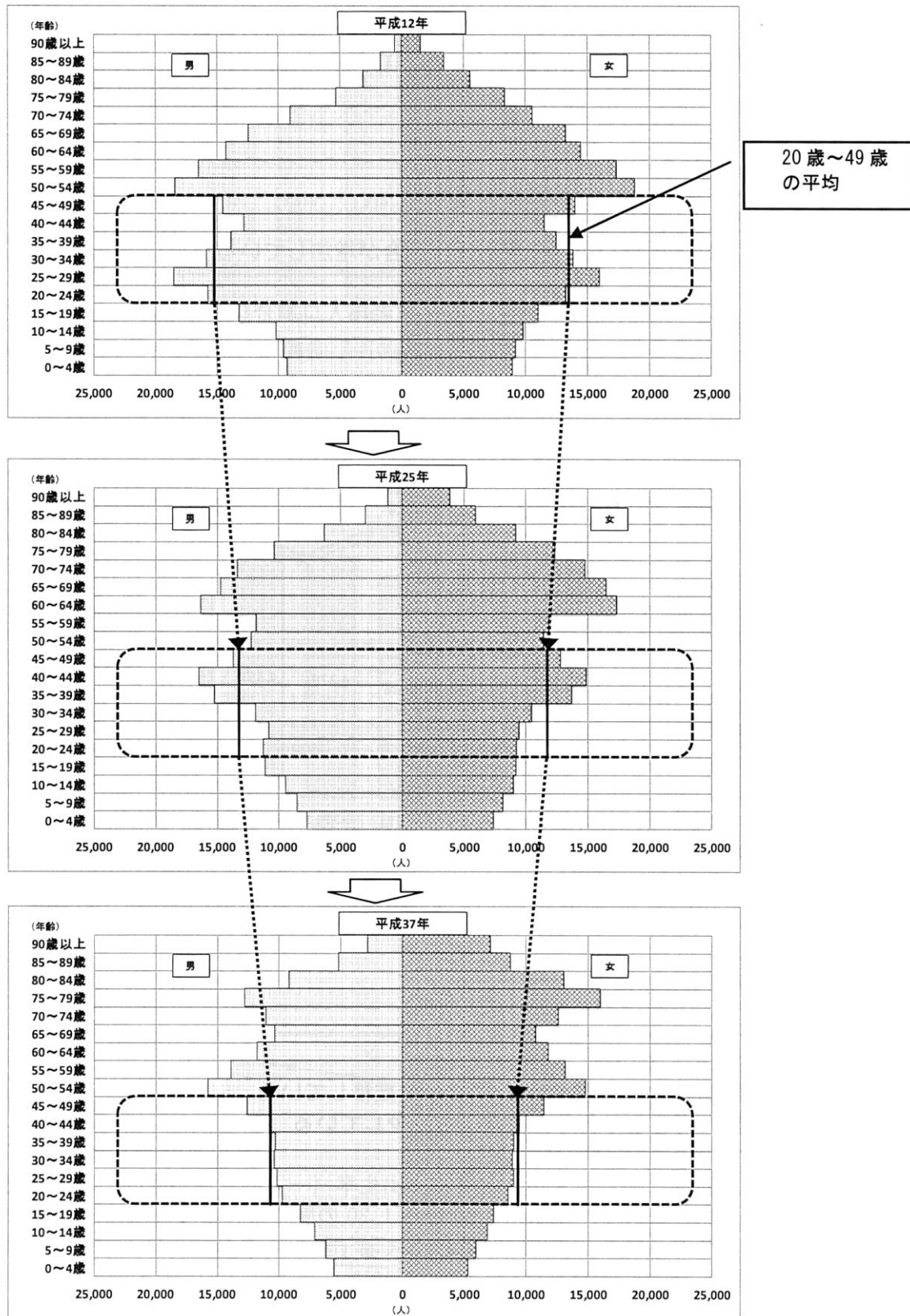
※20歳～39歳

※転入超過率：（転入者数-転出者数）÷期間末人口×100

出典：横須賀市都市イメージ創造発信アクションプラン

- 20歳～49歳の人口は大きな減少が予測されている。

人口ピラミッド（平成12年・平成25年・平成37年）



平成12年は国勢調査から作成

平成25年は神奈川県年齢別人口統計調査から作成（平成25年1月1日現在）

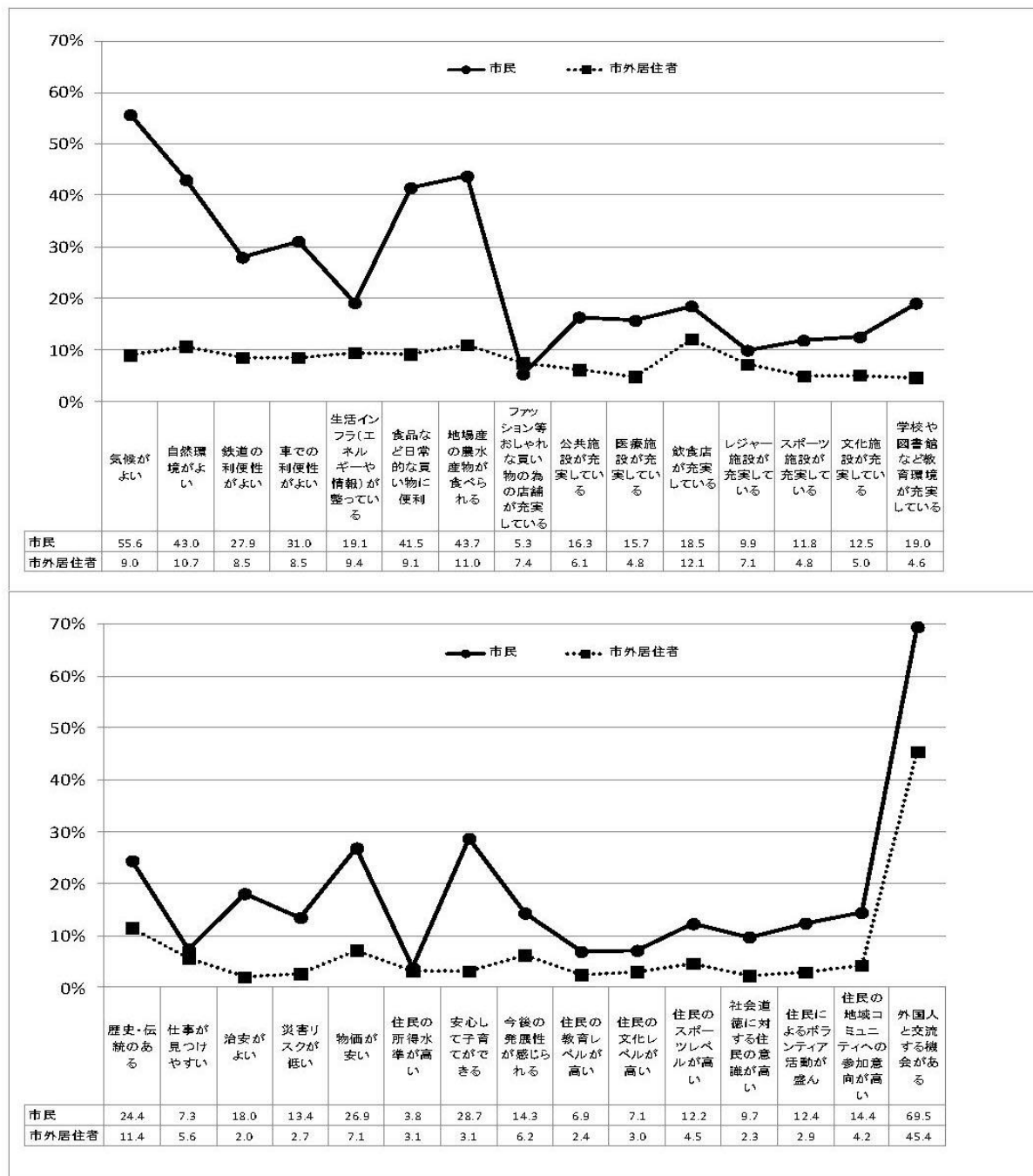
平成37年は国立社会保障・人口問題研究所の将来推計（日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計））から作成

出典：横須賀市都市イメージ創造発信アクションプラン

3. 横須賀市の都市魅力について

- 横須賀市民と首都圏に住む人へのアンケート調査による横須賀市の都市イメージを整理する。
- 市外に居住する人の横須賀市のイメージは市民の持つイメージと異なる点が多く、全体に希薄なイメージとなっている。

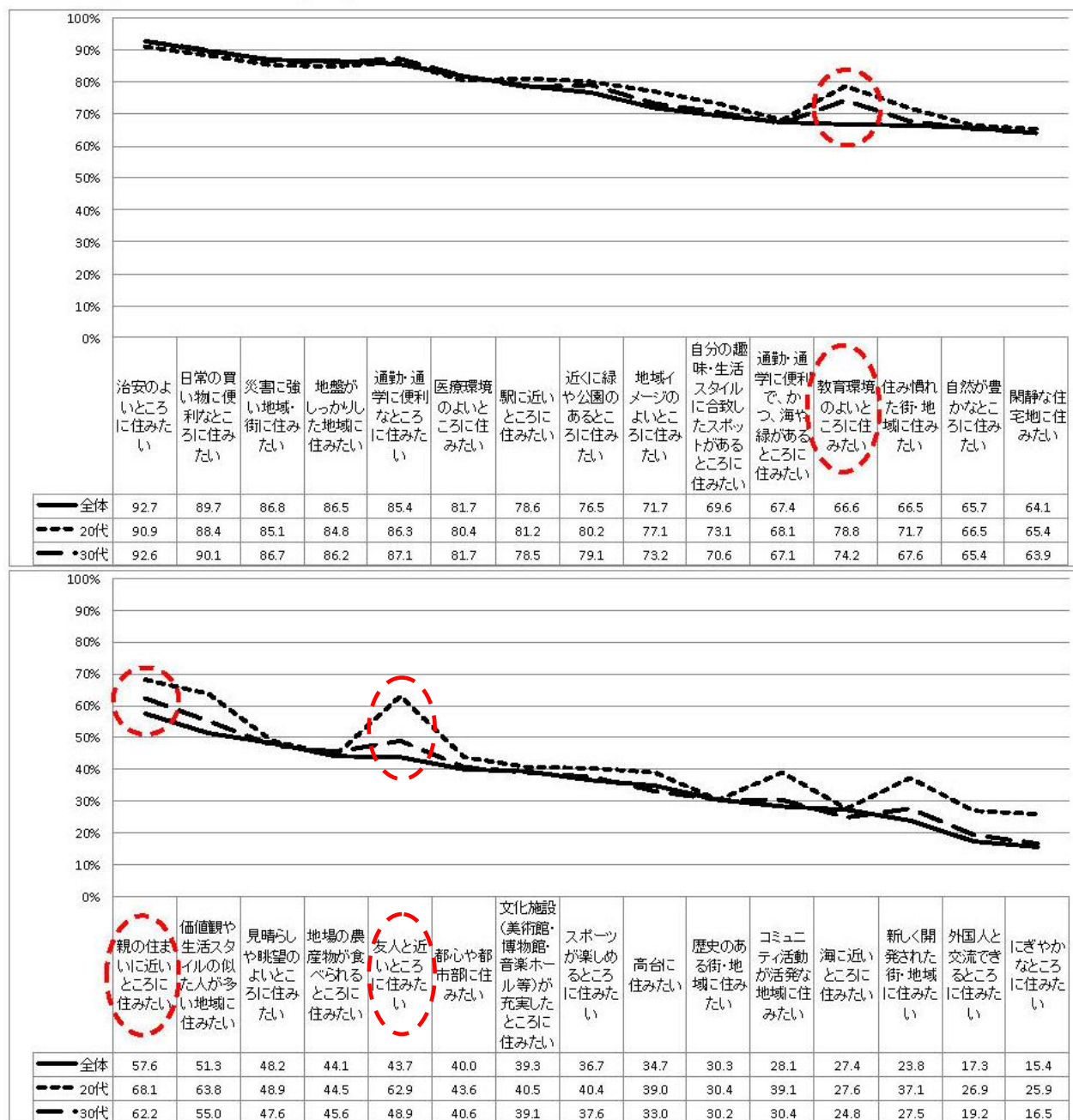
横須賀のイメージ



出典：横須賀市都市イメージ創造発信アクションプラン

- 「住むまちの条件」として重視した項目をみると、20代、30代の特徴として「教育環境のよいところ」、「親の住まいに近いところ」、「友人と近いところ」をあげている。

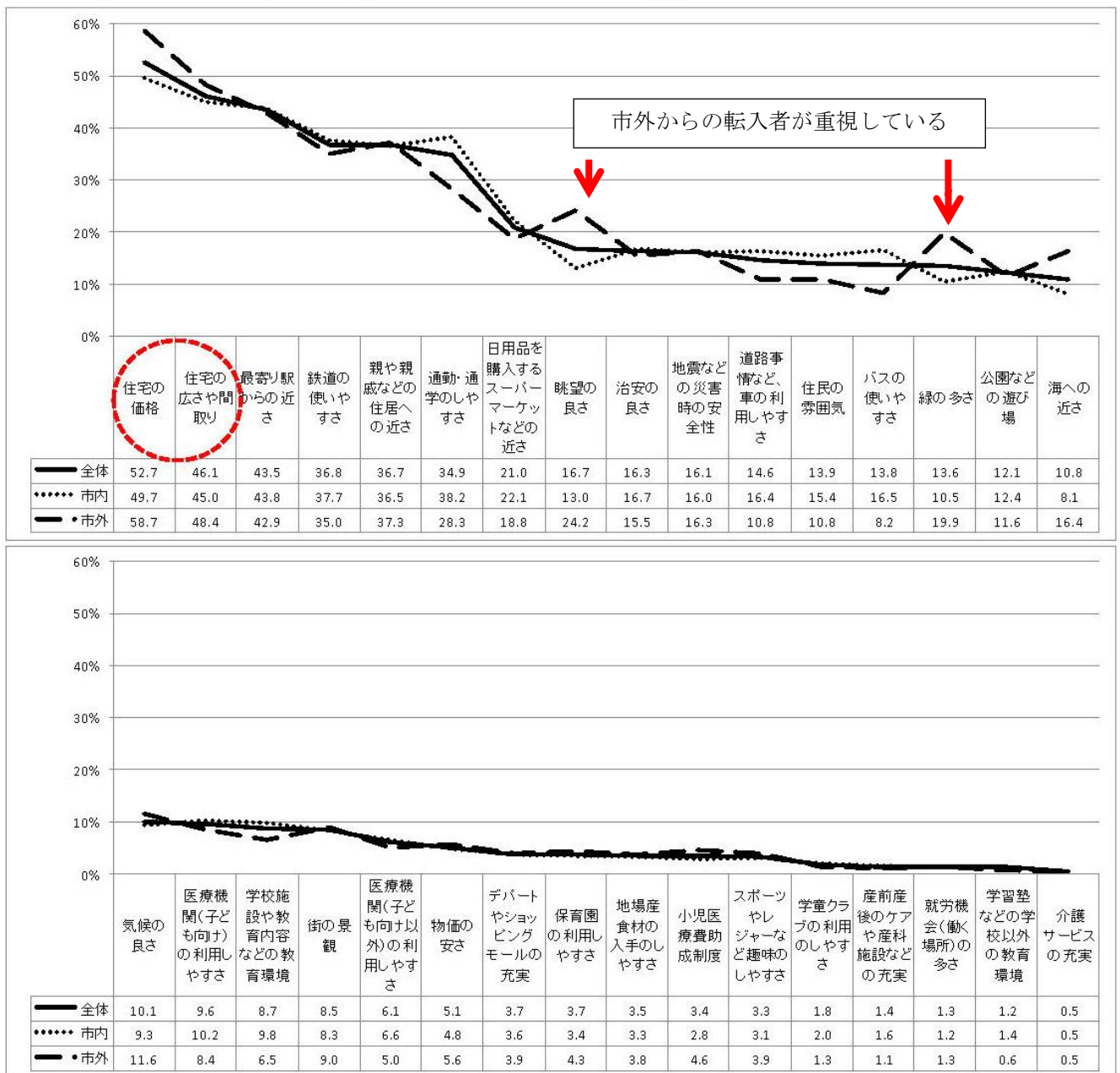
どのようなところに住みたいか



出典：横須賀市都市イメージ創造発信アクションプラン

- 横須賀市内で住宅を購入した人が重視した項目は「住宅の価値」、「住宅の広さや間取り」をあげている。

市内で住宅購入した人が居住地を選ぶにあたって重視した項目



「ファーストマイホーム応援制度利用者アンケート」から作成

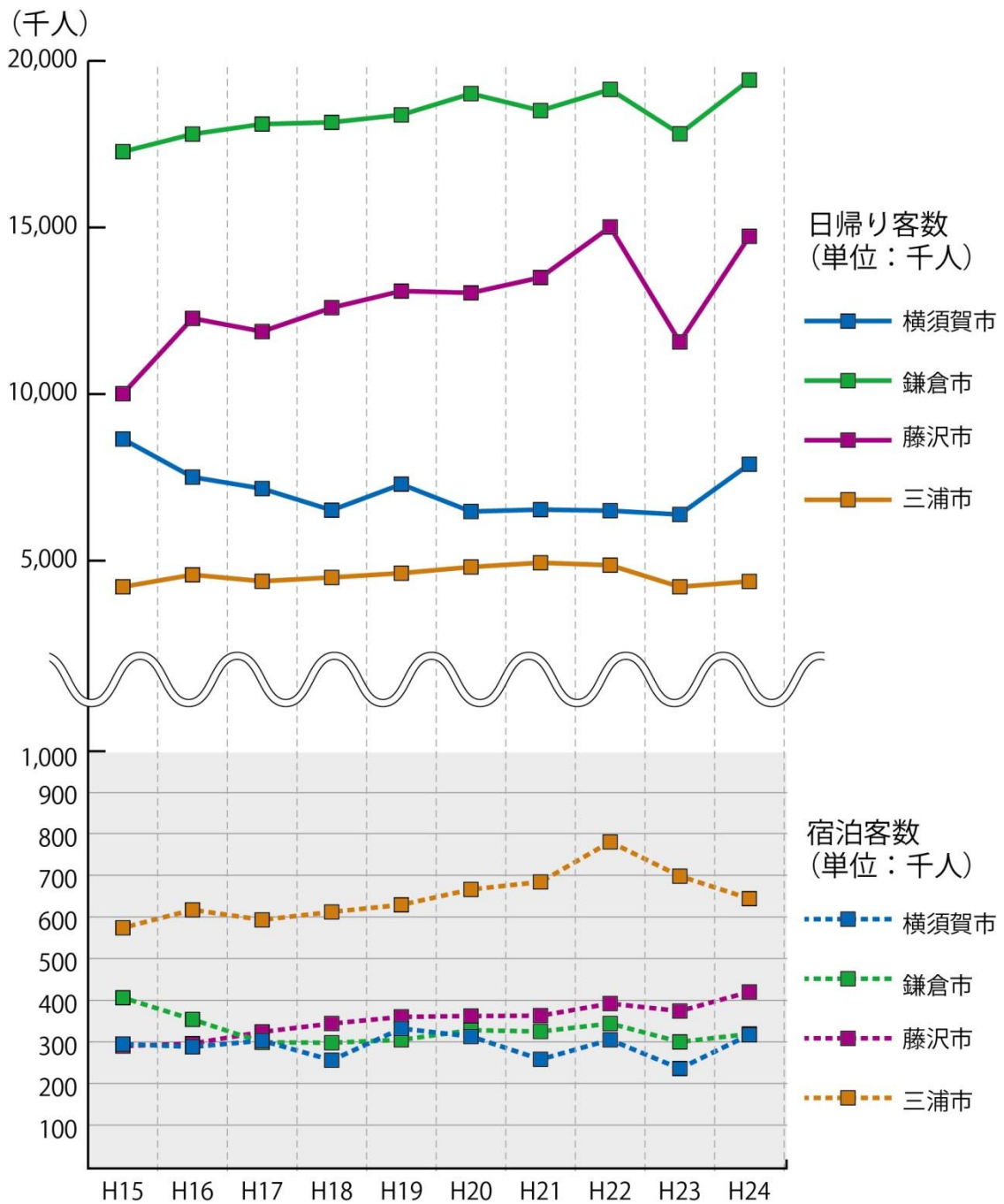
回答者数 2,480 人 重視した項目を選択（複数回答）

市内：市内からの転居者（1,659 人）

市外：市外からの転入者（821 人）

出典：横須賀市都市イメージ創造発信アクションプラン

◆入込観光客数



資料：神奈川県入込観光客数調査